

9月上旬にも

高山中学校舎改築基本・実施設計

最優秀設計案決定

高山中学校校舎改築の基本設計をコンペ方式(指名型)で行う肝付町は、近く設計業者数社を指名する。各社から設計案を募集後、9月上旬にも選定委員会を開き、最優秀設計案を決定する見込みだ。なお、実施設計業者については、最優秀設計案に選ばれた設計業者と随意契約を結ぶ可能性が高いとしている。

近くコンペで数社指名

肝付町

高山中学校校舎改築の基本設計をコンペ方式(指名型)

で行う肝付町は、近く設計業者数社を指名する。各社から設計案を募集後、9月上旬にも選定委員会を開き、最優秀設計案を決定する見込みだ。なお、実施設計業者については、最優秀設計案に選ばれた設計業者と随意契約を結ぶ可能性が高いとしている。

被災者生活再建支援法を適用

4市町を対象に

県北部豪雨

県は27日、県北部豪雨で被害を受けた出水市、大口市、さつま町、湧水町の4市町に対し、「被災者生活再建支援法」を適用することを決めた。今後、対象市町では、住宅が全壊または大規模半壊した世帯等に対し、最

高300万円の支援金が支給される。県が同法を適用するのは、昨年の台風14号の被災以来2回目。支援対象となるのは、①住宅が全壊した世帯②住宅が半壊し、倒壊防止のためやむを得ず解体した世帯③災

害が継続し、長期にわたる居住不可能な状態が継続すると見込まれる世帯④住宅が半壊し、大規模な補修を行わなければ居住が困難である世帯など。支給金額は、年収500万円以下の場合、全壊・

解体世帯は300万円、大規模半壊世帯は100万円を上限とし、その他年齢や世帯条件等によって定められる。支給を受ける者は、各市町から被災した証明等を受け、申請することが必要となる。

県では、既に災害救助法を適用している薩摩川内市、姶良市など他の市町についても、被災状況等の要件が確認でき次第、同法を適用する方針だ。

加治木町日木山法面崩壊対策

迂回路 きょうにも供用へ

鹿児島県国道



早期復旧に向け、全力で取り組む関係者
＝加治木町の現地で

に伴い、2次応急復旧防護柵に着手。迂回路による供用は早ければきょう29日午後を予定している。なお、応急復旧工事には第一建設(木山裕継社長)、鎌田建設(鎌田社長)が参加している。現地状況は、道路面から約40m上の法面に崩壊箇所があり、その上にクランク(地割れ)が発生、

さらに大きな法面崩壊の恐れがあることから、26日午後1時30分から全面通行止めとなった。現在の工事進捗状況は、27日午前10時40分に開始した1次応急復旧防護柵(L60m)のH鋼建て込み(40本)およびH鋼をつなぐ横鋼矢板(約600m)の設置を28日午前8時40分に完了したほか、迂回路予定箇所の家屋取り壊し(家屋4件)の取り壊しおよび廃材撤去も終了した。なお、2次応急復旧防護柵を28日午前6時10分に開始した。このほか、迂回路(L約150m×W7m、2車線)の整備については、全面通行止めの早期解除を目指したいとの考えから、29日中の供用を目標にして工事を進めている。

県土木部、公共事業執行状況

6月末現在で31・7%

県土木部は、18年度6月末現在の公共事業執行状況を公表した。契約額の合計は418億9000万円(うち繰越276億4000万円)で、執行率31・7%。出来高の状況は194億1300万円、出来高率14・7%となっている。

契約額の内訳は、国庫補助事業321億3000万円、県単独事業91億3800万円(同44億2800万円)で契約率31・1%(同79・9%)、特別会計5億6800万円(同2億3000万円)で契約率10・5%(同21%)となっている。

同中学校の場所は、同町前田1132。改築対象の校舎は、普通教室棟(RC造2階建て)1440㎡、管理教室棟(RC造2階建て)1098㎡、特別教室棟(RC造2階建て)648㎡の3棟。同町では、昭和35年から同40年代前半にかけて建設された各校舎が、築約40年が経過し老朽化が著しいことから改築を行うもの。これまで、15年度に耐力度調査(宇住

伊藤祐一郎県知事は31日午後4時40分から、出水市役所で県北部豪雨災害の被災地視察のため来鹿する谷垣禎一財務大臣に現場状況と早急な災害復旧対策に関する要望を

伊藤知事、復旧対策を要望

天皇皇后両陛下が見舞金

伊藤祐一郎県知事は31日午後4時40分から、出水市役所で県北部豪雨災害の被災地視察のため来鹿する谷垣禎一財務大臣に現場状況と早急な災害復旧対策に関する要望を

31日、谷垣財務大臣が被災地視察

行う。

官公庁ランクアップ

コンピューターにて分析・検討指導しまし
建設業許可・経営・決算変更届・入札
社会雇用労災保険・産廃許可・在留
外国人雇用管理・会社設立・各種助成

事務手続代行 致します

行政書士・社会保険労務士

鹿島良事務所

TEL(099)257-7500
FAX(099)257-7503

〒890-0056 鹿児島市下荒田4-14
(鹿大産学駅)

産業廃棄物処理業者優良評価基準適合

全ての木くずをリサイクル！

さらに前進

前田産業株式会社

霧島処理場

大口処理場

きりしまグリーンリサイクルセンター
霧島市霧島川北883-9 ☎(0995)57-2980
伊佐グリーンリサイクルセンター
大口市曾木餅ヶ丸2170-1 ☎(0995)24-3155





鹿屋市18年度建設工事参加資格格付業者

土木、建築など 8業種で543社

鹿屋市の18年度建設工事参加資格の格付業者等が明らかになった。格付業者数は、土木一式187社(旧鹿屋市128社)、建築一式107社(同67社)、電気33社(同28社)、管59社(同49社)、造園40社(同28社)、上水道45社(同36社)、建築設計39社(同33社)、測量設計33社(同28社)の計543社となっている。

(6-7面に格付業者等を掲載)

予定価格の公表も視野

今回は、1月1日の合併(旧鹿屋市、旧串良町、旧輝北町、旧吾平町)に伴い、新市全体の等級格付けを行った。有効期間は、18年8月11日から19年7月31日まで。

6工種(土木一式、建築一式、電気、管、造園、上水道)は、旧鹿屋市の建設業者工事等施工能力審査要領および旧鹿屋市良水道施設工事等施工能力審査要領に基づく格付基準を採用。経営事項評価点数(客観的要素) + 技術事項(工事成績および施工実績)等評価点数(主観的要素)で総合点数を算定しランク分けした。

なお、旧3町の建設業者の技術事項等評価点数は、旧鹿屋市の建設業者の経営事項評価点数等を参考にランク分けし、リンクごとの技術事項等評価点数の平均点を採用。また、建築設計および測量設計の公表も視野に入れている。

加点点目等で協議中

者の技術事項等評価点数は、旧鹿屋市の建設業者の経営事項評価点数等を参考にランク分けし、リンクごとの技術事項等評価点数の平均点を採用。また、建築設計および測量設計の公表も視野に入れている。

県北部豪雨災害、激甚災害指定

きょう、閣議決定へ

今夏の県北部豪雨で、県などが求めていた激甚災害指定がきょう8日に閣議決定される見通しとなった。激甚災害指定は、県内全域で適用される予定で、指定されれば道路、河川、農地などの復旧事業に対し特別財政支援や補助率アップなどの措置が行われる。

内閣府は、18年5月23日から7月29日までの間に、梅雨前線等の影響で本県などを中心に大きな被害をもたらした豪雨及び暴風雨による災害について、激甚災害並びにこれに適用すべき措置の指定に関する政令案を提出した。7日の事務次官等会議後、きょう8日にも閣議決定される見通し。

12日、県事業 評価監視委

18年度第2回県事業評価監視委員会が12日午後1時10分から、鹿児島市の県庁で開かれる。議題は、18年度付議予定の残り20カ所の概要説明および詳細審議個所の抽出等についてなど。

官公庁ランタアップ

コンピューターにて分析・検討指導致します。
建設業許可・経営・決算変更届・入札参加
社会雇用労災保険・産廃許可・在留手続
外国人雇用管理・会社設立・各種助成金

事務手続代行 致します

行政書士・社会保険労務士

鹿島良事務所

TEL(099)257-7500 代
FAX(099)257-7503

〒890-0056 鹿児島市下荒田4-14-1
(鹿大水産学部裏)

県、18年発生農地・農業用施設災害

1次査定結果 57カ所で8650万円

本県の平成18年発生農地・農業用施設災害1次査定結果が明らかになった。決定金額は、農地が2224万9000円、線豪雨で被災した離島1市6町の農地・農業用施設を対象に、8月21日、8月24日の期間で実施した。

内訳は次の通り。

※梅雨前線豪雨災害(5月26日～5月27日発生)

【南種子町】
▽農地12カ所・1118万2000円
▽農業用施設9カ所・1590万1000円
【屋久町】
▽農地1カ所・72万6000円
▽農業用施設2カ所・192万8000円
※梅雨前線豪雨災害②(5月31日～6月2日発生)

【徳之島町】
▽農地7カ所・632万円
▽農業用施設7カ所・1526万8000円
【天城町】
▽農地5カ所・335万1000円
▽農業用施設3カ所・1093万1000円

※梅雨前線豪雨災害③(6月5日～6月6日発生)

【伊仙町】
▽農地2カ所・902万9000円
▽農業用施設2カ所・208万7000円
※梅雨前線豪雨災害⑤(6月23日～6月29日発生)

【西之表市】
▽農地8カ所・1093万1000円

県農政部、工事執行状況

8月末で 契約率50%

県農政部は、8月末現在、17年度国債、前金付国債)をまとめた。県営は726工区で契約額は166億2917万9000円(契約率52%)、団体営は54工区で同3億2300万6000円(同18%)の計780工区、同169億5218万5000円(同50%)。出来高は、県営59億9811万8000円(出来高率19%)、団体営1億8905万8000円(同11%)の計61億8717万6000円(同18%)となっている。

経審の経営状況分析

鹿児島で受け付けます

低価格 ➡ 9,500円

分析時間 ➡ 2、3日間

※お急ぎの場合にはご相談下さい。

■お問い合わせ、申請書類用紙のご請求はこちらまで
国土交通大臣登録(建設業法第27条の24第1項規定)
経営状況分析機関(000005)

有限会社九州経営情報分析センター鹿児島支店

〒890-0063 鹿児島市鴨池2丁目6-1 谷川ビル301号
URL <http://www.tkcni.com/bunseki>
☎099-284-1577 FAX 099-255-4599
0120-948707